



5年生社会科見学

5年生は、毎年、社会科の学習の一環として、自動車工場の見学に行っています。今年も苅田町(京都郡)にある日産自動車九州株式会社の工場に見学に行きました。

子どもたちは、車体工場と組立工場を見学し、組立ラインのロボットの動きや展示部品の数の多さに驚いていました。また、日産工場の見学の後は、スペース LABO (北九州市科学館)に行き、プラネタリウム(国内最大級だそうです)や大型竜巻発生装置を体験したり、科学現象の展示を見てまわったり、日頃はできない体験がたくさんできました。



展示部品の見学



日産工場で記念撮影



大型竜巻発生装置を体験

小中合同リーダー研修会



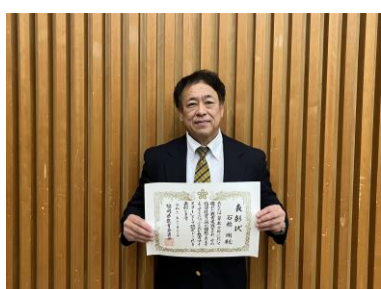
12月24日、児童会運営委員と各委員長の子どもたちは、小中合同のリーダー研修会に参加しました。合同研修会は、中学校のリーダー研修会の一部に参加させてもらっているもので、子どもたちは、日頃の児童会活動の中で、困っていることや上手いいかないことを中学生に相談して、助言を受けていました。中学生の助言はなるほどというものも多く、「もっと…」という気持ちいっぱい中学校を後しました。

芸術鑑賞会



今年の芸術鑑賞会は、劇団「風の子九州」さんを招いて、演劇鑑賞会をしました。演劇の内容は、大きな箱の中から次々にいろいろな道具が飛び出し、その道具を使った遊びが始まっていくというお話でした。今のネット文化の時代において、大人も子どもも直接、演劇を見る機会は少ないので、子どもたちは楽しい時間を過ごすことができたようです。

石橋先生が教育マイスターを受賞



本校の石橋 剛先生は、「ふくおか教育マイスター」に認定され、表彰を受けられました。マイスターとはドイツ語で「名人」「巨匠」を指す言葉で、専門的な技能や知識、豊富な経験を持った人物のことです。「ふくおか教育マイスター」は、福岡県教育委員会が優れた指導力をもち、模範となる授業や教育実践を行っている教職員を認定する制度です。12月26日に福岡県庁で行われた表彰式には、県内の小・中・高校から選ばれた16名のマイスターの先生方と一緒に石橋先生も参加されました。石橋先生は、本校では3～6年生の算数の授業を担当していただいている、立石小の児童の学力アップの原動力として力を発揮していただいています。

ゲーム機、スマホ、タブレットの利用状況

12月に保護者の皆さんにお願いした「ゲーム機、スマホ・タブレットの利用状況」のアンケートの結果、①ゲーム機、スマホ・タブレットとも、家族共有のものや保護者や家族のものを借りて利用している児童が多い。②ほとんどのご家庭では、保護者が使用状況の把握ができていて、家庭での使用のルール(約束)を決めて使っていることがわかり、大きな心配はないと思われます。

しかし、結果の中で心配なことが1つあります。それは、下の表のように利用時間が長い児童(ご家庭)が多いということです。1日は24時間しかなく、小学生は成長のために十分な睡眠時間が必要なことを考えると、多くのご家庭では利用時間の見直しが必要ではないかと思っています。

スマホ・タブレット、ゲーム機の利用時間(全学年)

	～1時間	1～2時間	2～3時間	3時間～
スマホ・タブレット	47%	32%	18%	3%
ゲーム機	41%	36%	9%	4%



現在のところゲーム依存、スマホ依存が心配な子どもはいませんが、依存症はいつの間にか進行していきやすく、保護者の方は「まだ小学生だから…」といわずに、ゲーム依存、スマホ依存の脳のメカニズムについてぜひネットで勉強してみてもいいのではないでしょうか。

子どもスポーツ大会

1月13日、校区まちづくり協議会スポーツ部会主催のスポーツ大会が行われ、74名の子どもたちが参加しました。競技種目は「ビンゴボール」で、会場の本校体育館ではあちらこちらから大きな歓声が上がっていました。まちづくり協議会スポーツ部会の皆さん、ありがとうございました。



《今後の予定》

1月	16日(木)	市郡小学校教育研究会(職員研修) ※13:10下校
	20日(月)	クラブ活動
	24日(金)	6年生中学校体験 保護者説明会
2月	10日(月)	学習参観、新入生保護者説明会 家庭学習がんばり週間(～21日)
	28日(金)	おわかれ集会参観、学級懇談会